

あんプラス江戸川橋 (事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	玄関までは階段のみのため、必要な場合は介助につけるよう、人員配置を行っている。
	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			その都度出勤している職員でミーティングを行っている。また、毎月個別の職員面談を実施している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○			定期的に行い、ホームページでの公表と報告書を各ご家庭に配布している。アンケートの記載内容を確認し、改善点をピックアップする等している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現状行っていないが、今後機会があれば、活用していきたいと考えている。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			既定のアセスメントツールは使用している。ただし現状のアセスメントツールで不十分な所もあるため、適宜改良・見直しをしている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎週ミーティングを行いプログラムについて話し合いを行っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	集団活動と個別活動のいずれかのみにはしか参加しない児童もいるため、個々のケースに応じて作成している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日必ず、非常勤の出勤後に全員で集まり、ミーティングを行い、当日の役割分担や注意点等の確認を行っている。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日必ず、児童退室後に全員で集まり、その日の支援の振り返りを行っている。	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○				
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者を通してのやり取りが多く、学校との直接の連絡は機会が少ない。ケースによって、必要な場面で連絡調整を行っている。学校行事や公開授業などには参加をしている。	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		全児童主治医がいる子は把握しているが、医療的ケアが必要な子どもが現状いない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		保護者を通して、書面・口頭でのやり取りが中心で、直接のやりとりは少ない。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				○	移行するケースが現状まだない。該当するケースが出てきた際には、保護者の同意を得た上で進めていく。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		センターでの検査結果等を参考にして取り組んでいる。またセンターが行う研修には参加している。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	交流を希望していないご家庭もあるため、ニーズに応じて慎重に進めていきたい。課外活動時に交流がある場面は多少ある。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか				○	今後機会があれば、参加していきたい。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳・メール・電話・面談で情報共有は行っているが、今後より密に出来るように改善していきたい。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				○	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談を受けることはあり、毎回十分な助言・支援が出来るよう、今後も職員研修等を重ね、対応力の向上を図っていきたい。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	希望されないご家庭もあるので、今後ニーズに応じて慎重に進めていきたいと考える。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月活動報告書を発行するようにして、配布を行っている。また Facebook 等でも活動報告を行っている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報を扱う際には、二重で確認をする等している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	招待はしていないが、行事で近隣の方にご協力をいただく形での交流は行っている。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルは全て作成出来ているが、保護者への周知に関しては十分ではなかったと思う。今後、周知方法を考え取り組んでいきたい。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			設定している期間に、火災・地震などの防災訓練を行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			設定している期間に、研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画書に記載しているか	○			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師からの指示書に基づく対応をするケースは今のところないが、各自のアレルギーの把握をし、ご家庭と対応について共有している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			